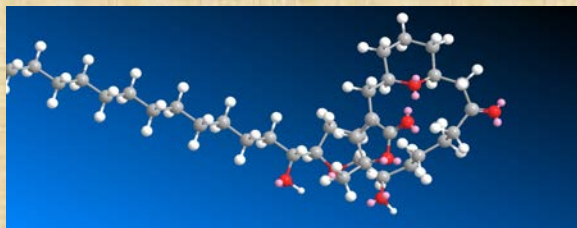


理研シンポジウム 分子構造解析2018

MSとNMRの基礎と実践



日時：2018年6月19日(火) 13:00 - 17:30
会場：鈴木梅太郎記念ホール (和光市広沢2-1)

NMRの生データの重要性：世界の動き

越野 広雪 (理研CSRS)

MS/MSとフラグメンテーション：基礎の基礎

中村 健道 (理研CSRS)

タンパク質・ペプチドの高精度定量 標準研究所としての取組み

絹見 朋也 (産総研 物質計測)

溶液NMR測定法を理解するための基礎：磁化移動とパルスシーケンス

平野 桐子 (ブルカージャパン株式会社)

人工力誘起反応法による分子の生成、分解、および、異性化経路の網羅的自動探索

前田 理 (北海道大学大学院理学研究院)

参加費：無料 意見交換会：17:50 - 広沢クラブ (会費4,000円, 学生2,000円)

参加申込・問合せ先：国立研究開発法人理化学研究所 環境資源科学研究センター
技術基盤部門 分子構造解析ユニット
越野広雪 E-mail : koshino@riken.jp

